

先行き警戒感強まる

新型コロナウイルス感染症で市場動向見通せず

※3月のブレカット調査※

新型コロナウイルス感染症の影響で、先
行きの住宅市場動向がプレカット工場間で
も見通せなくなってきた。3月の全国プレ
カット各社の平均受注（各エリア平均の全
国平均）は95・2%（前年同月比5・2%
増）と、3カ月連続で100%は割ったも
のの、6カ月ぶりに増加した。稼働は直近
の2019年12月を大底に、20年1～3月
では前年並みかやや低い。資材需給はこの
1年余りの間で最も均衡しており、価格変
動も少なくなっている。

3%減)と4カ月ぶりに増加したが、2カ月連続で100%を割った。受注、稼働とともに2カ月連続で100%を下回った。

の住設にかかるる部材
だが、それらを施工す
る際の配管などにかかる
る細かい資材も手に
入らなくなり、工事が
止まっている。さらに
は釘やビス、金物やド
アノブ、蝶番、石、タ
イルなども不足感が強
まっており、零細の工
事業者は仕事になら
ず、存続が危ぶまれて

材 3月のプレカ

	2月(稼働)	3月(受注)	4月(見積もり)
北海道	72.0(105.0)	82.5(90.0)	85.0(82.0)
東北	— (—)	— (—)	— (—)
関東	85.0(118.8)	95.3(139.5)	83.3(106.7)
中部	92.3(98.3)	96.3(94.0)	112.0(105.3)
関西	95.0(110.0)	90.0(105.0)	85.0(85.0)
中国	102.5(105.0)	102.5(102.5)	80.0(95.0)
四国	80.0(85.0)	90.0(100.0)	90.0(90.0)
九州	81.0(76.0)	110.0(—)	— (—)
全国平均	86.8(99.7)	95.2(105.2)	89.2(94.0)

平均に回答なしのエリアは含まず

の、いずれ何らかの形で出ることも考ふられる。大手住宅会社の展示場では2月下旬から、市民が外出を控え始めた影響で、来場者が激減している。

完工を目指す場合、資材供給は4～5月になるが、新型コロナウイルス感染症で先が見通せなくなり、ビルダーも方向を見失つてい

りに不透明なため価格
転嫁の難しさを指摘す
る工場もある。

新型コロナウイルス感染症の影響で、先
行きの住宅市場動向がプレカット工場間で
も見通せなくなってきた。3月の全国プレ
カット各社の平均受注（各エリア平均の全
国平均）は95・2%（前年同月比5・2%
増）と、3カ月連続で100%は割ったも
のの、6カ月ぶりに増加した。稼働は直近
の2019年12月を大底に、20年1～3月
では前年並みかやや低い。資材需給はこの
1年余りの間で最も均衡しており、価格変
動も少なくなっている。

に増加したが、2カ月ぶりに連続で100%を割つた。受注、稼働ともに2カ月連続で100%を下回った。

の住設にかかるる部材
だが、それらを施工す
る際の配管などにかかる
る細かい資材も手に
入らなくなり、工事が
止まっている。さらに
は釘やビス、金物やド
アノブ、蝶番、石、タ
イルなども不足感が強
まっており、零細の工
事業者は仕事になら
ず、存続が危ぶまれて

材 3月のプレカ

		2月(%)
北海道	72.0	(1)
東北	—	(1)
関東	85.0	(1)
中部	92.3	(1)
関西	95.0	(1)
中國	102.5	(1)
四国	80.0	(1)
九州	81.0	(1)
全国平均	86.8	(1)

※全国平均に回答

激減していく。
る。
ここにきて
ブレカット市
ん引してきた分
ヌーも、供給過
成在庫が増えて
ころから建設意
況も含め動きが
東京五輪開催の

欧洲材のコンテナ不足にもつながり、内外メーターの供給減も現実味を増してきた。加えて3月第1週に最大手プレカットが在庫不足で集成材の現物をかき集め、流通在庫が減少。不需要期でもあるため市場に不足感は出でていないものの、先行きの警戒感を生む要因

新型コロナウイルス感染症の影響で、先行きの住宅市場動向がプレカット工場間でも見通せなくなってきた。3月の全国プレカット各社の平均受注（各エリア平均の全国平均）は95・2%（前年同月比5・2%増）と、3カ月連続で100%は割ったものの、6カ月ぶりに増加した。稼働は直近の2019年12月を大底に、20年1～3月では前年並みかやや低い。資材需給はこの1年余りの間で最も均衡しており、価格変動も少なくなっている。

本紙が全国のプレカット工場27社を対象に実施している稼働状況調査（別表）によると、20年2月の稼働平均は86・8%（同0・

に増加したが、2カ月ぶりに連続で100%を割つた。受注、稼働とともに2カ月連続で100%を下回った。

の住設にかかるる部材
だが、それらを施工す
る際の配管などにかかる
る細かい資材も手に
入らなくなり、工事が
止まっている。さらに
は釘やビス、金物やド
アノブ、蝶番、石、タ
イルなども不足感が強
まっており、零細の工
事業者は仕事になら
ず、存続が危ぶまれて
いる。そのため、引き渡
しに間に合わせるため
か、建設現場などで資

3月のプレカット	
北 海 道	72.0(1)
東 北	—(1)
関 東	85.0(1)
中 部	92.3(1)
関 西	95.0(1)
中 国	102.5(1)
四 国	80.0(1)
九 州	81.0(1)
全国平均	86.8(1)

※全国平均に回答

で、来場者が激減していく。このにあて
プレカット市
スーも、供給過
在庫が増えて
ころから建設意
向も含め動きが
くなるため、開
に建て切ろうと
困惑が少なくな
る。

欧洲材のコンテナ不足にもつながり、内外メーターの供給減も現実味を増してきた。加えて3月第1週に最大手プレカットが在庫不足で集成材の現物をかき集め、流通在庫が減少。不需要期でもあるため市場に不足感は出でていないものの、先行きの警戒感を生む要因にはなった。Rウッド平角の先物相場は小幅上昇が通ったもの